

大成建設株式会社

[団体について]

大成建設はグリーンビルディングへの配慮や人の手による自然の森再生など、すべての企業活動において「環境の保全と創造」に努め、先駆的な環境事業を推進しています。

【これまでの取り組みは？】

建設事業地内に希少動植物が生息している場合に、現地調査や専門家へのヒアリングなどを行ったうえで保全計画を立てていました。

【どんな工夫をしましたか？】

「水辺コンシェルジュ」というツールを開発しました。対象とする動植物の名前を選ぶだけで、必要な情報をわかりやすく提示し、迅速な計画策定や円滑な合意形成を図ります。

水辺コンシェルジュ 建設事業における希少動植物の保全計画ツール



【どんな効果がありましたか？】

これまでは、保全計画の検討期間に1か月程度要していましたが、本ツールによって、およそ1週間で必要な情報を提供することができ、早期の保全計画立案が可能となりました。
第4回エコプロアワード奨励賞を受賞しました。



水辺コンシェルジュについて
(大成建設株式会社HP)

建設事業における 希少動植物の保全計画ツール

生物専門家の知見やノウハウをデータ化して集積

開発対象となりやすい
里山の水辺の動植物が対象



保全を計画する

保全のために必要な水辺の環境タイプ^oを明示

[illegible]

水辺整備に必要な条件を明示

